

**姉妹都市・姉妹港を結ぶ MELBOURNE OSAKA CUP ダブルハンドヨットレース 2007**  
**3 月 25 日日本時間正午メルボルンをスタート!**

世界で唯一たった二人で太平洋を縦断するヨットレースとして 1987 年から 4 年に 1 回開催され、今回 6 回目を迎えた MELBOURNE OSAKA CUP ダブルハンドヨットレースが 3 月 25 日日本時間正午にメルボルンをスタートしました。スタートしたのは、オーストラリア 12 艇と日本 4 艇の計 16 艇。

今月 7 日に本レースのメルボルン側ホストクラブであるサンドリンガム・ヨットクラブ(メルボルン市の南約 15 キロの地点)に集結した参加艇は、安全検査を受けた後、16 日にメルボルン港に注ぐヤラ川を 4 キロほど遡り、メルボルン市街地に近い再開発地域「ウォーターフロントシティ」に係留、訪れた市民に艇を見てもらうなど 3 月 17 日から始まった市民対象イベントに参加しながら準備を進めてきました。

3 月 23 日午後には、スタートの手順、大阪でのフィニッシュ、レース中の無線交信、気象など最終打ち合わせを行い、いよいよスタートへ緊張が高まります。

レーススタート地点は、メルボルン港に突き出したステーションピア沖。20 年ほど前までステーションピアで荷揚げされた貨物は、その名のとおりその場「ステーション」で鉄道に載せ運んでいました。現在はもう鉄道はありませんが、名前だけが残っています。

3 月 25 日午前 10 時 30 分頃から、ウォーターフロントシティに係留していた参加艇は次々と舳いを解き、走りはじめました。その際、レース主催者は、それぞれ参加者が決めたテーマソングを鳴らしながら、集まった市民に 1 艇 1 艇紹介しエールを送りました。

ヤラ川を下り、メルボルン港に出た参加艇は風を見ながら、スタートに有利な位置を確保します。天候は晴れ。気温はおよそ 20 度、南南西の風約 12~13m。午後 1 時きっかりに、今回スタート船を務めるオーストラリア海軍フリゲート艦「メルボルン」に乗船したジョン・ソー、メルボルン市長が、艦の大砲を発射、参加艇が次々にスタートラインを切りました。

今回の風は、残念ながら南へ向かうヨットには追い風にはならず、追い風用の「スピネーカー」を張る華やかなスタートにはなりませんでした。オーストラリアから参加する「リュウジン FGI」がトップを切り、続いて同じくオーストラリアの「ワサビ」と「ガストー」が続きました。「リュウジン FGI」のスタートは、定刻より少し早かったためルールにより 360 度回頭して再びスタートラインを越えました。また、「アレックス - チーム・マカディー」は調整に時間がかかり、30 分ほど遅れてスタートしました。

ステーションピアには見送りの市民約 300 名が詰めかけ、またレーススタート海面には取材ボートを含む地元ヨットやボート「約 100 隻が集まり、スタート観覧艇に乗船した約 120 名の友人や家族とともに、参加艇が通るたびに声援を送っていました。大阪から参加の「ワイルド・ボア」米田庄次さん・神田純さん、兵庫県尼崎市出身の久松誠さんも元気にスタート、二人だけの 10,200km の旅がそれぞれ始まりました。

大阪北港ヨットハーバー沖へのフィニッシュは 4 月中旬頃から始まると予想しています。レース主催者では、フランス CLS 社の衛星を使った位置追跡システム「アルゴス」を導入、端末を各艇に取り付けてポジションを入手し、レース公式ウェブサイトで見ただけのようにしています。

本日のレーススタートの画像は、<http://www.osakacup.com/2007j/press/20070325/>からダウンロードしていただけます。

レースウェブサイト URL: <http://www.osakacup.com>

MELBOURNE OSAKA CUP ダブルハンドヨットレース2007 エントリーリスト 2007年3月25日現在

No	艇名	スキッパー	生年月日	年齢	共同スキッパー/クルー	生年月日	年齢	国	クラス
2	デカダンス	フィル・クームズ	1956年10月1日	50	ピーター・ウォルシュ(共同)	1949年6月21日	57	オーストラリア	Racer A
7	ビピン	ロジャー・セイヤーズ	1943年3月21日	63	アンソニー・バウン	1968年5月21日	38	オーストラリア	Racer C
8	リュウジン FGI	マレー・バックノール	1954年8月3日	52	ジョン・セイヤー(共同)	1956年8月23日	50	オーストラリア	Open Racer C
9	アレックス-チーム・マカディー	ジョック・マカディー	1950年5月8日	56	ハミッシュ・マカディー	1984年2月14日	22	オーストラリア	Open Racer B
11	ランナウェイ	ジェイムズ・ライゼンピーク	1975年10月13日	31	アンドリュー・マッコール(共同)	1976年7月29日	30	オーストラリア	Open Racer C
14	ワサビ	ケン・ダウン	1948年4月7日	58	シェイン・ギャディーズ	1976年4月13日	30	オーストラリア	Open Racer C
15	カディ	ジョン・ネサトン	1944年8月2日	62	デイビッド・ネサトン	1976年7月10日	30	オーストラリア	Open Racer B
16	ハラバルー	ジム・オキーフ	1947年10月7日	59	ジョー・オキーフ(共同)	1986年10月14日	20	オーストラリア	Racer B
18	サザン・ライト	トム・クラブ	1978年6月12日	28	トレント・ジャスティス	1978年5月15日	28	オーストラリア	Racer C
19	インジェニュー	デイビッド・ジェイムズ	1940年6月22日	66	ロージー・コラハン	1953年9月13日	53	オーストラリア	Racer C
20	ワイルド・ボア	米田庄次	1947年4月19日	59	神田 純(共同)	1952年7月4日	54	日本	Racer C
22	朝鳥	西 信介	1957年8月2日	49	藤田恭純(共同)	1949年5月1日	57	日本	Racer B
23	ガストー	パトリック・ギダイス	1960年2月10日	46	ブライアン・パティンソン(共同)	1957年11月24日	49	オーストラリア	Open Racer A
24	ココリン・インターランド	松永 格	1961年10月10日	45	ジョン・バンカート(共同)			日本	Racer A
25	エソテリカ	キャンベル・レイノルズ	1961年9月1日	45	デイビッド・ベスト	1961年4月20日	45	オーストラリア	Racer B
27	玉子丸	久松 誠	1978年6月20日	28	ジミー・ドアティ		57	日本	Racer C